

◇岩谷堂高校さま北上市企業見学バスツアー・レポート



岩谷堂高校 1 年生の企業見学に同行。

バスツアーで体感！

それぞれの職業の意義や重要性とは？

去る 8 月 27 日（火）、岩手県立岩谷堂高校の 1 年生 80 名が北上市内を訪れ、3 つの企業の工場を見学されました。総合学科高校である同校では、自分に適切な進路を見極め、将来について考える「産業社会と人間」という必修科目があり、年間を通じて社会人講師を招いての講演会や職場体験・学校見学など、従来の「授業」の枠にとどまらないバラエティに富んだ学びの機会を設けているそう。



今回はその授業の一環として、北上市内の企業を2社以上見学する場合の「バス代を80%補助」する北上雇用対策協議会の取り組みを活用。実際の職場を見学することで、それぞれの職業の意義や重要性などを学習し、将来の進路選択に役立てることを目的として、地元・奥州市をはじめ、北上市の企業にも企業見学として足を運んでくださったのです。

それぞれの職業の意義や重要性などを学習し、将来の進路選択に役立てる……。素晴らしい取り組みですね！2つのグループに分かれ、奥州市と北上市の6つの企業を見学した今回。北上市の企業で最初に訪れたのが…。

世界的に需要が高まる電気自動車（EV）にも対応するため
「積層セラミックコンデンサ」を量産する新棟がこの春稼働。

TDK エレクトロニクスファクトリーズ株式会社 北上工場



岩手県北上市和賀町後藤 2-106-163

https://www.tdk.com/ja/tdk_electronics_factories/index.html

2001年に北上市で操業した「TDK エレクトロニクスファクトリーズ株式会社 北上工場」では、私たちの暮らしに欠かせないクルマやスマホなどの電子機器に使用される電子部品を製造しており、北上工場では高信頼性を必要とするクルマに特化した電子部品「積層セラミックコンデンサ」を製造し、世界に供給しています。

そんな同工場の敷地内でこの春（2024年4月）に稼働を開始した新棟は4階建てで、電気自動車（EV）の需要急増にも対応できるよう、生産強化のために誕生しました。



今回はその新棟を見学しました。近年、CO₂ を排出しないなど環境にやさしい電気自動車（EV）の普及に加え、運転支援システムや自動運転技術の開発が進み、自動車の多機能化も加速。それに合わせて自動車に搭載される電子機器も増え、それらを構成する電子部品も小型・高性能化が求められており、「積層セラミックコンデンサ」も高強度で高電圧にも耐えられるなど高い品質と信頼性が求められているそう。

そのニーズに応えるため、新棟ができる前は国内の別工場で作られた材料を使用していたそうですが、新棟では材料から完成品までを一貫生産する高効率な生産ラインを構築しており、広々とした4階建ての工場にはヒトの姿も少なく、音も静かでした。



工場内は撮影NGのため、写真をお見せできないのが残念ですが、生産ラインは自動化が進んでいるため、少ない人数でも対応できるそう。これからさらに普及が進む電気自動車（EV）を支える高信頼の「積層セラミックコンデンサ」が、この最先端の工場から世界に届けられるとのこと。

それぞれの職業の意義や重要性などを学習することが今回の企業見学の目的とのことでしたが、CO₂ を排出しないなど環境にやさしい電気自動車（EV）の未来を支える工場を見学して、生徒さんたちはどんなことを感じたでしょうか。

すべての人の健康を願って。関東から北海道まで東日本をカバー。
毎日約 220 万本のヤクルトを届けるボトリング工場。

株式会社 岩手ヤクルト工場



岩手県北上市相去町大松沢 1-45

<https://www.yakult.co.jp/>

2007 年に北上市で操業した「株式会社 岩手ヤクルト工場」は、日本をはじめ世界 40 の国と地域で愛飲されている乳酸菌飲料「ヤクルト」を生産する工場です。製品の提供エリアは関東から北海道までを広くカバーし、毎日約 220 万本のヤクルトをお客さまに届けています。

そんな同社では、子どもから大人まで楽しんで工場見学ができるように、月曜から土曜日まで 1 日 2 回、完全予約制で一般の方の工場見学を受け入れており、今回の工場見学もそのガイドさんが案内してくれました。



見学の最初は、動画を見ながら「ヤクルト」について学ぶ時間。同飲料は、ヤクルトの創始者であり医学博士でもある代田 稔（しろた みのる）氏が、食料不足と不衛生な環境で多くの幼い命が失われていた自身の少年期の体験から、すべての人の健康を願って自ら強化培養に成功した「乳酸菌 シロタ株」を手軽に摂れる乳酸菌飲料として約 90 年前に発売されました。

以来、世界で毎日 4,000 万本も飲まれる製品へと成長したヤクルトですが、動画では生きたまま腸内に届き、

おなかの調子を整えてくれる「乳酸菌 シロタ株」と健康の関係について、「おなら」をキーワードに楽しく解説。それを踏まえて実際の工場見学では、徹底した衛生・品質管理のもと、容器づくり、調合、充填、包装、出荷までの工程を見学することができました



工場内は撮影 NG のため写真はありますが、生産ラインは自動化されており、充填されてから冷蔵室まで、1本のヤクルトがたった3分ほどで出荷の状態を迎えると知って、そのスピード感にびっくり。また、1日約220万本のヤクルトがつくられている工場とは思えないほど働いている人の姿も少なかったのですが、徹底した衛生・品質管理システムのもと生産されているとはいえ、出荷前の最後のチェックは人の目で行われている点が印象的でした。

すべての人の健康を願うひとりの研究者の発想と情熱から生まれたヤクルトのものづくり……。生徒さんほどのように感じたでしょう。

一枚の鉄板から完成品まで仕上げる。

お米に関わる機械を製造する農家さんの強い味方。

サタケ東北株式会社



1968年に北上市で操業した「サタケ東北株式会社」は粃の乾燥機・粃摺機・光選別機などお米に関わる調製加工機械の総合メーカー「株式会社サタケ」のグループ企業として、国内向けの調製加工機械の製造のすべてを担い、部品加工から組立までを一貫して行っています。

同社が手掛ける調製加工機械は日本全国に出荷されており、粃摺機のシェアは約50%、光選別機のシェアは約70%もあり、確かな技術で半世紀以上にわたって「日本の農業を支える」ものづくり企業です。

もともと本社のある広島に工場があったそうですが、農家さん向けの製品はアフターフォローも大切に、「お客さまにより良いサービスと製品を提供するため」、日本の穀倉地帯である東北地方に主力生産工場をつくろうと誕生したのが同社とのこと。それほど農家さんへの想いも深い企業でもあります。



部品加工から組立までを一貫して行うのも、素早くアフターフォローに対応できるからというのもポイントのひとつ。そうした同社の強みを踏まえ、工場見学では一枚の鉄板をプレスする加工工程から、溶接、塗装、組立と完成品が仕上がるまでの工程を、順を追って見学することができました。

こうした一貫生産体制により、働くヒトたちはものづくりに関わるさまざまな工程に携わることができ、また多種多様な加工機械についても学べるため、自分に合った作業を見つけて働いたり、多くのスキルを習得したりすることも可能だそう。

見学していて驚いたのが、女性の多さです。ものづくりの現場というと男性中心のイメージでしたが、同社では従業員280名のうち約60名が女性で、プレスや組立といった工程を中心に活躍しているそう。同社は交替勤務ではなく日勤・土日休みが基本で年間休日も128日あるため、子育て中の方も働きやすい環境とのこと。



また、作業のロボット化も進められており、例えば溶接の7割はロボットが担い、人間はより技術を要する部分に特化して行うことで、働くヒトの作業負荷の軽減とともに作業の効率化も図られているそう。

一枚の鉄板の加工からはじまり、溶接、塗装、組立と多くのヒトがかかわって籾の乾燥機・籾摺機・光選別機といった機械が完成しますが、そこには多くの女性たちの活躍もありました。半世紀以上にわたって日本の農業を支えてきた「サタケ東北」のものづくり、生徒さんたちはどう感じたでしょうか。

岩谷堂高校1年生のみなさんの北上市での企業見学は、こうして無事終了しました。参加されたみなさま、お疲れさまでした。以上、8月27日（火）に行われた岩谷堂高校1年生のみなさんの企業見学バスツアーのレポートでした。

1・2年生のキャリア学習などにもおすすめ。

高校（または各種団体）の企業見学・バス代80%補助！

北上雇用対策協議会では、北上市内の企業の魅力を高校生のみなさんにひろく知っていただくため、北上市内の企業を2社以上見学する高校（または各種団体）に対して、それにかかるバス代の80%を補助する取り組みを行っています。3年生はもちろん、1・2年生のキャリア学習などにお気軽にご活用ください！

詳細はこちら！



<https://kitakami-kotaikyou.jp/726>

バス代の **80%** を補助!

北上雇用対策協議会

高校の企業見学をサポート!

1~2年生のキャリア学習にも!
最先端の半導体・自動車関連企業が集まる北上市へ!

Kitakami factory tours

北上雇用対策協議会では
北上市で企業見学バスツアーを実施したい高校に対して
バス代の80%を補助します。就職希望の3年生はもちろん
「地元にはどんな会社があるのか」「どんな働き方をしているのか」といった
1~2年生のキャリア学習の一環としてなど、学年を問わずご利用ください。

見学企業の例	補助内容
<ul style="list-style-type: none"> ●ネオシア電子 ●サタケ東北 ●多加医製作所 ●ウチワ ●TDKエレクトロニクスファクトリーズ ●トヨタ紡織東北 ●日立Astemoハイキャスト など <p>その他、製造業はもちろん、それ以外でも 見学したい業種・企業があればご相談ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●バス代の 80% を補助 ●企業選定サポート (ご希望に合わせた企業の提案) <p>【申請条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北上市内の企業を1日2社以上 見学すること。 ・事前に申請すること。 <p>詳細はお問い合わせください。</p>

お問い合わせ・申請はこちら!

北上雇用対策協議会
担当: 就業・就業支援コーディネーター
0197-72-8244
job@kitakami.ne.jp

申請書ダウンロード ▶ <https://kitakami-kotaikyuu.jp/726>

◆北上雇用対策協議会とは?
北上市長が会長を務め、北上市域(北上市・西和賀町)の発展を担う人材の育成と、産業の健全な
発展に資する活動を目的として2008年に設立。現在、北上市域の120を超える企業が賛助会員
として加盟しており、地元企業と幅広いネットワークがあります。

北上雇用対策協議会 〒024-8501 岩手県北上市芳町1-1 北上市商工部産業雇用支援課内 TEL:0197-72-8244

(了)